

1. 件名：原子力エネルギー協議会等との面談
2. 日時：令和4年9月29日 16時00分～17時30分
3. 場所：原子力規制庁 9階会議室
4. 出席者（※一部テレビ会議システムにて参加）

原子力規制庁

原子力規制部

原子力規制企画課 藤森企画調査官、斎藤課長補佐、松田課長補佐、佐藤係長
審査グループ

実用炉審査部門 宮本管理官補佐、小野安全審査官、河原崎総括係長

研究炉等審査部門 加藤上席安全審査官、望月安全審査専門職

核燃料施設審査部門 石井企画調査官、桐原管理官補佐、田中管理官補佐、
津金主任安全審査官、上出安全審査官

原子力エネルギー協議会（ATENA） 事務局長 他3名

関西電力株式会社 原子力事業本部 プラント・保全技術グループ マネージャー

四国電力株式会社 原子力部 耐震設計グループ グループリーダー 他1名

九州電力株式会社 土木建築本部 副本部長 他2名

日本原子力発電株式会社 開発計画室 地震動グループ グループマネージャー

日本原燃株式会社 再処理事業部 再処理計画部 計画グループ グループリーダー

リサイクル燃料貯蔵株式会社 リサイクル燃料備蓄センター長 他1名

5. 要旨

○ATENA 及び事業者（以下「事業者等」という。）から、資料に基づき、標準応答スペクトルに係る設計及び工事の計画等の後段規制への対応に関する検討状況等について、説明があった。

○原子力規制庁から、本日の説明も踏まえた上で、標準応答スペクトルに係る後段規制の経過措置¹等について検討を進めるとともに、今後、必要に応じて、面談や公開会合等において、事業者等の状況や見解を確認することとなる旨、伝達した。

○事業者等から、了解した旨回答があった。

6. 資料：

- 標準応答スペクトルに係る設工認手続き等について

以 上

¹ 令和3年度第5回原子力規制委員会（令和3年4月21日）資料1（以下URL）等を参照。
<https://www.nra.go.jp/data/000349785.pdf>